

神奈川県総合型スポーツクラブネットワーク協議会（以下：KSN）

第1回 代表者会議 議事録

記録者 林 俊行

開催日時 : 平成24年 7月 10日 (火)

10:00~12:00

開催場所 : 神奈川県立体育センター 第2会議室

出席者 (敬称略)

	氏 名	クラブ名	出・欠
理事長	青田 正順	寒川スポーツクラブ	出
副理事長	内田 佳彦	かながわクラブ	出
事務局長	菊地 正	高津 SELF	出
	野田 ひろみ	城下町スポーツクラブ	出
	高橋 実	城山スポーツ&カルチャークラブ めいぷる	出
	乙地 軼	わわわクラブ	出
		麻生	出
県立体育センター主幹	逸見 育磨		出
県立体育センター主事	千葉 正範		出
県立体育センター主任主事	池田 剛		出
県立体育センターアドバイザー	熊坂 里子		出
神奈川県体育協会	三橋 正幸		出
	戸沼 智貴		出
	林 俊行		出
副理事長	櫻中 勝伸		欠
			出・欠

議事

1. 本日のアジェンダ

(1) H24年度事業計画について

- ・クラブ交流会
- ・スポーツ情報提供
- ・会費納入状況
- ・県体協共催クラブマネージメント研修会

(2) その他

- ・その他情報提供
- ・次回会議予定

(3) 自己紹介 (事務局含む)

2. 全体予算について

(1) 予算について話し合う

- ① t o t o助成金は「成果」に対して支払われ、概算支払はしない方針
(不正受給の防止のため)支払は来年5月となる
- ② ただしスポーツ情報提供(¥3,200,000)に関しては¥1,280,000の概算支払がある
残額は完成後支払となる。内容は後程、戸沼より計画を発表する
- ③ t o t oの来年度保障は明確ではないので、個別に財源増を検討しなければならない
 - ・人材の確保が重要
 - ・S E L Fでは指定管理でスポーツセンターの運営を受託しているが、大企業の進出が脅威となる。総合型S Cが大手に勝つには、「地域への出前事業」という強みを前面に出せるよう入札仕様で縛るようなことをしなければならない。

(2) K S Nの広報活動について説明・戸沼

- ① t o t oの助成金¥3,200,000をK S Nのホームページ、広報紙発行に充てるため、戸沼、林に担当させたい。
- ② 戸沼より配布した資料で説明
HP内容案、広報紙案を説明

(3) クラブ交流会について

- ① 昨年同様に考えたいが、藤沢というロケーション上、参加しにくいクラブがある
- ② そのため、内容にユニーク性、ビジネス性等を考え案をまとめる必要がある
- ③ 県内在住有名アスリート(例:内村航平等)を呼び集客を促進する
地区代表トーナメント方式も面白い
- ④ 予算¥820,000のうち講師謝礼¥250,000(@50,000×5名)くらい充ててもいい
- ⑤ 陸上競技場の使用の可否を調べる
- ⑥ 9月には案を作成したい

3. その他

(1) 県立体育センターより

- ① 「かながわスポーツクリニック」事業実施についての資料配布と説明
(県教育員会教育局生涯学習 スポーツ課長からの依頼書類)

(2) クラブマネージャー研修会について

- ① 9月もしくは10月に予定し、K S Nとの協賛を検討

(3) クラブ数確認

- ① 保土ヶ谷区の新井中を含め現在67クラブとなる

(4) 次回会議予定

- 9月もしくは10月に開催予定(別途決定して連絡)

以上